

2020 年 5 月 19 日  
工学研究科等部局対策室

### 研究活動再開に向けた工学研究科指針

基本方針：全学のルールに則り、コロナウィルス感染防止対策を徹底することを前提に、研究・教育活動の再開を御願います。研究活動再開にあたり、教職員・学生の方には次の事項をできる限り遵守してください。

1. 研究室に出入りする学生・教職員は、1 日に 1 回体温を測定・記録して、体調管理に努めてください。発熱時・風邪症状があるは、「感染者等が発生した場合の、桂キャンパス（工学研究科）プロトコル」に従い、工学研究科等部局対策室に報告してください。必要に応じ、学生の発熱時に自宅観察用の健康管理表（ホームページ掲載）を利用してください。体温については、36℃台なら 36℃台と表記し、37℃以上のときは、小数点以下の表示を書いてもらいます。
2. 密集した状況での会話しながらの飲食はできるだけ控えてください。
3. 研究室のコンパ、学内での BBQ の開催は引き続き禁止します。
4. 飲食店・ライブハウス・カラオケなど、密集状態を作るイベント・活動への参加、密集状況下でのアルバイトは引き続き禁止します。教員は、必要に応じ学生への経済支援の観点から、業務に対応した OA 雇用等も検討してください。
5. 感染が疑われる場合に備え、行動を共にした人・場所を記録する等してください。研究室への入退室を管理する場合は、定点観測用の授業で使われている出欠用機器（6 万円相当）の利用も検討してください。
6. 通勤通学で公共交通機関を利用する方は、時差通勤・通学等で混雑をさけてください。公共交通機関を利用しない学生は、交通安全に気を付けて随時登校してください。
7. オンライン授業の受講やデータ整理など、自宅でできる作業はできるだけ自宅で行ってください。
8. ゼミ、勉強会、輪講等の集会は、引き続きオンラインで実施してください。
9. 研究室の一室に複数人で滞在するとき、あるいは人と会話するときは、マスクを着用するようにしてください。
10. 研究室等では、消毒液・エタノールを常備するとともに、共通して接触する個所等を定期的に消毒してください。
11. 研究室等では、換気につとめてください。エアコン（冷房）を使用する際には、ロスナイ等の換気設備を利用してください。クーラーをつけながら窓を喚起のために開けっ放しにすることはやめてください。
12. 研究室等では、ソーシャルディスタンスを保てる居室環境を確保してください。居室等

では、隣の席との間隔を広め取る、対面で設置された机の間には衝立やビニールシートによる遮蔽などを検討してください。また、専攻等においては、必要に応じ、会議室、講義室等の共通スペースの活用も検討してください。

13. 研究室では、学生が研究室で待機状況にならないように、効率よく、機器運用と学生の研究活動できるよう、研究室の研究機器の使用スケジュール表（予約表）を1週間ごとに作成するなどの工夫に努めてください。
14. 共通機器室等では、適切な方法で人数制限を行うなど、感染防止に努めて下さい。
15. 上記の条件が守られるよう工夫いただきながら、必要な場合、学生の研究状況・優先度も勘案しつつ段階的に再開してください。

以上